

地域安全のまど



協力・資料提供：小松島警察署

気をつけて!「水の事故」

本格的なレジャーシーズンを迎え、海水浴やキャンプなど予定されている方も多いと思いますが、この時期は水難事故も多数発生していますので、次の点にご注意ください。

- ①出かける前に目的地の天気予報を確認し、天候に注意しましょう。
- ②目的地に着いたら、子どもから目を離さないようにしましょう。
- ③体調不良の時や飲酒しての遊泳は事故のもと。絶対にやめましょう。

警察官B採用試験のご案内

昭和58年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者が対象です。ただし四年生大学などを卒業した者または平成26年3月31日までに卒業する見込みの者を除きます。

【試験案内申込書配布開始日】 7月5日(金)

【受付期間】 8月8日(木)～8月29日(木)

【お問い合わせ・申込書配布場所】

小松島警察署 (☎32・0110)



休日・夜間の病気やケガの時

市保健センター
☎32・3551

休日診療

午前9時～午後6時

※受診前には必ず医療機関へ電話してください。

月 日	実施医療機関	住所	電 話
6月9日(日)	金磯病院	金磯町	33・1211
6月16日(日)	ふじの小児科クリニック	坂野町	37・0250
6月23日(日)	小松島病院	田浦町	33・2288
6月30日(日)	金磯病院	金磯町	33・1211
7月7日(日)	ライフクリニック	赤石町	37・1811

夜間診療

午後6時～午後11時

市内の医療機関が交代で行っています。

■案内専用電話(☎33・2581)

■市消防本部(☎32・0119)

■市役所宿直室(☎32・2111)

※休日・夜間診療は徳島新聞にも掲載されています。

※実施医療機関の都合により変更する場合があります。

市民文芸

花みずき歌壇

(287)

松並武夫・選

なごり雪豊平川に降る夕べ異郷に根付く息子ら確かむ

小松島町 川人 豊子

《評》豊平川は北海道にあり、そこで生活している息子一家。四国からみれば異郷の感がある。作者は気候に合わせて北海道を第二の居住地としており、息子たちがしつかりとそこに根を下ろしているのを見届け安堵している。北海道にも春が近付く様を詠んだ上句が下句の作者の気持ちに代弁しており巧みな作品。

時間止まれることき黄昏まほらより花散りゆくと静かなる声

田浦町 西 照子

夫とゆく久しぶりなる花の道はずむ今宵は薄化粧して

立江町 湯浅かや子

おぼろ夜の風なまめかし花の雲妖しきまでに白じろとして

横須町 福島 夢栄

世の中に一本くらい無いかしら春夏秋冬散らないさくら

立江町 大西 和美

襟立てて花冷えの朝の紀三井寺見事なさくら笑顔の花も

小松島町 多田 昭恵

洗濯物干すとき一番幸せを感じて一日の計画を練る

田浦町 太田カツミ

声そろえ「菜の花畑に」と幼の日春の訪れよろこび歌いし

立江町 浜 耕一

春風に背中押さるる散歩道盛りを過ぎし菜の花見つ

横須町 柿本美知子

おむすびをパックに詰めて昨夜より隣県までも磯釣りの夫は

赤石町 武蔵美代子

かもめ川柳会 (A)

酒煙草やめて減塩挑戦だ

元栓をしめて出発新天地

今日もまた夜はラジオとドッキング

いつまでも座禅組んでも無になれず

新聞に初めて載った死亡欄

それじゃあね何度聞いたか長電話

似てきたと言われハートが亡母を請う

横須町 井上 博

立江町 泉 良子

横須町 柿本美知子

芝生町 寺内 久江

小松島町 中尾 博子

田浦町 藤森 忠義

大林町 三好 米子